

## 2012年度第4回(通算第241回)幹事校会記録

日時：2012年12月19日(水) 11:00~13:30

場所：大阪産業大学 本館9F 第2会議室A

出席(12大学19名)：

|          |   |
|----------|---|
| 追手門学院大学  | (井ノ口淳三)                                   |
| 大阪経済大学   | (樋口太郎)                                    |
| 大阪工業大学   | (酒井恵子、疋田祥人)                               |
| 大阪電気通信大学 | (佐野正彦)                                    |
| 大阪音楽大学   | (大前哲彦)                                    |
| 大阪産業大学   | (山田全紀)(瀬島順一郎)(谷田信一)(木村忠雄)<br>(西口利文)(入江二郎) |
| 関西大学     | (原徹)                                      |
| 関西学院大学   | (南本長穂、冨江英俊)                               |
| 近畿大学     | (杉浦健)                                     |
| 四天王寺大学   | (八木成和)                                    |
| 摂南大学     | (吉田佐治子)                                   |
| 桃山学院大学   | (松岡敬興)                                    |

司会：山田全紀

記録：八木成和

議事

### (1) 2012年度第3回幹事校会の記録の確認について

以下の4点の訂正がなされたのち、承認された。①p.2 出席者名の「酒井恵子」を「酒井恵子」と修正する ②p.2 (2) 阪神教協リポート編集について、順番を繰り上げて議題としたことを明記する ③同7行目(誤)450部→(正)550部 ④p.3 (3) 全私教協会長校および事務局校の候補について、12行目(誤)11月5日の実践交流集会→(正)11月24日の研究交流集会

### (2) 全私教協理事会、教員養成制度検討委員会等報告について

疋田祥人理事から、資料に基づき報告がなされた。

- ・2013年度教職課程運営に関する研究交流集会は、阪神地区が担当し、講師及びシンポジストの謝金は大会費より拠出し、旅費は全私教協が負担することが報告された。また、関西大学を会場校として準備を進めていくことが承認された旨報告された。

### (3) 全私教協研究大会テーマおよび分科会テーマについて

疋田祥人理事から、資料に基づき説明がなされた。

- ・1月までに研究テーマを決めて、第5回理事会で決定することが報告された。研究大会の研究テーマについて議論がなされ、全体テーマとして、「今あらためて開放制教師教育を考える」を阪神地区として候補とすることとした。

- ・地区協議会分科会テーマについて議論がなされ、「教師教育実践交流VI―「教職の意義等に関する科目」について―」とした。またそのために、教職課程に関するデータベース（平成24年度版）作成のためのアンケート調査において、各加盟大学の「教職の意義等に関する科目」に係る開設状況を調査することとした。
- (4) 2012年度第3回課題研究会の運営について
- ・課題研究会の全体の司会は山田全紀事務局長が担当し、第Ⅰ部の司会を田中美也子氏（大阪経済大学）、第Ⅱ部の司会を多畑寿城氏（神戸女子大学）、第Ⅲ部の司会を木村忠雄氏（大阪産業大学）に依頼することとした。
- (5) 今後の課題研究会の企画について
- ・次回幹事校会までにテーマおよび発表者を検討しておくこととした。全私教協研究大会の地区協議会分科会のテーマと同様のテーマとし、研究大会前に次回の第1回課題研究会を実施することとした。
- (6) 『阪神教協教職課程データベース（平成24年版）』について
- ・原徹氏（関西大学）よりアンケート項目の修正案が資料に基づき説明された。これに対し、臨時の項目の取扱い、項目が多すぎる点、回答形式の工夫等について意見が出された。そこで事務局において項目案を整理し、メーリングリストにより各校に検討を依頼することとした。
  - ・以前から、本アンケートへの回答が負担であるとの意見が事務局に寄せられていることに鑑み、その負担軽減策について議論され、①アンケート依頼において、前年度の掲載内容に変更がない設問については回答不要とする、②そのために前年度回答（冊子体）の配布と回答依頼を同時に行う、等の意見があった。
- (7) 阪神教協リポートについて
- ・編集担当の八木成和氏から、資料に基づきこれまでの経過について報告がなされた。第2回課題研究会の研究報告について、発表内容の関係から「特別企画」として扱うこと、大前哲彦氏（大阪音楽大学）の投稿論文を掲載すること、書評を植田義幸氏（四天王寺大学）に依頼することが了承された。
- (8) 新規会員校の申し込みについて
- 山田全紀事務局長より千里金蘭大学から加盟の申し込みがあったとの報告がなされ、承認された。
- (9) 今後の記録担当について
- 今後の記録担当について資料に基づき検討がなされ、第3回課題研究会の記録担当を大阪工業大学とした。
- (10) その他
- ①原徹氏より、2月23日に実施される阪神教協教員免許事務セミナーの案内が、資料に基づき行われた。
  - ②次回幹事校会を2月20日（水）に開催することとした。